

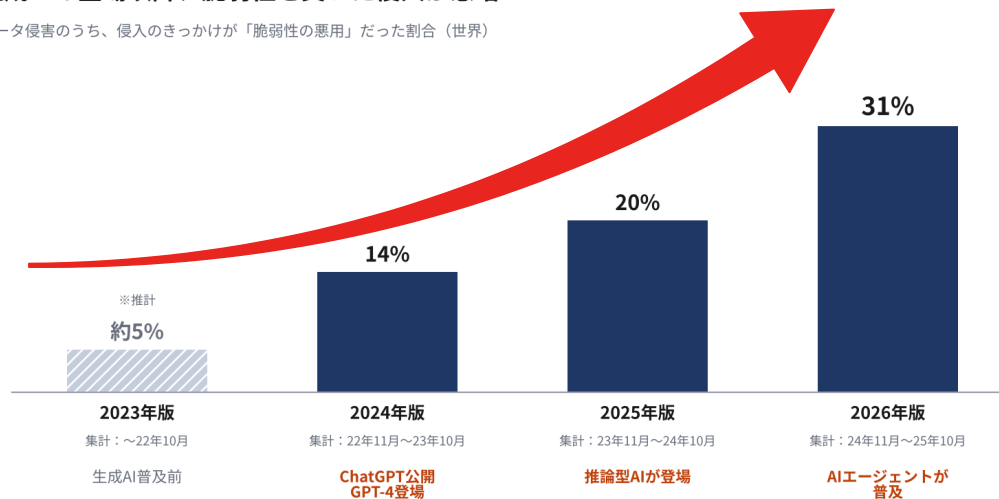
GenX Code Scan 概要資料



不正アクセスによる情報流出の現状

生成AIの登場以降、脆弱性を突いた侵入が急増

データ侵害のうち、侵入のきっかけが「脆弱性の悪用」だった割合（世界）



出典：Verizon「Data Breach Investigations Report」2024～2026年版（各種報道）をもとにGenX作成。※2023年版の値は2024年版の「前年比180%増」からの逆算による推計。
集計期間は目安。AIの出来事は時期の目安として併記したもので、因果関係を示すものではない。

1 AIの悪用で、攻撃のコストが下がった

「生成AIの登場で攻撃側のコストが下がっている」との指摘も（時事通信）。見過ごされていた脆弱性も、攻撃者はAIで高速かつ網羅的に狙っています。

2 言語の壁が低くなった

AIにより、日本企業が海外の攻撃者から標的にされやすくなっています。

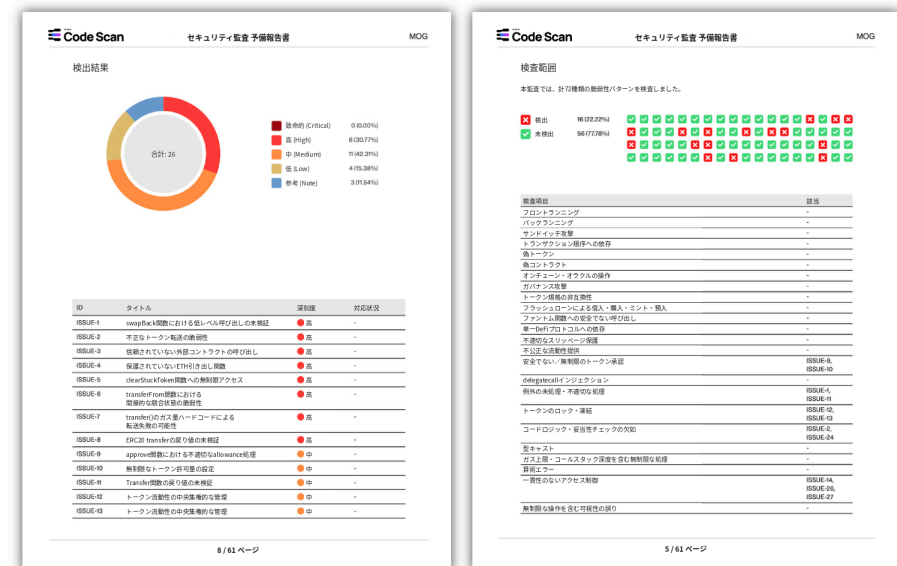
3 AIで開発したアプリも標的に

生成AIで手早く開発した社内ツールやWebアプリ（バンプコーディング）は、厳密なセキュリティチェックを経ずに使われ、脆弱性を含むケースが多数あります。

サービス概要

Webアプリ・API・モバイルアプリのソースコードに
潜む脆弱性を、**AIと専門の監査人**がを見つけ出すコード
監査サービスです。

対象	法人
監査の対象	Webアプリ、API、モバイルアプリ、業務システム・社内ツール等
手法	AIによる網羅的な検出 + 監査人による確認
成果物	初回レポート・最終レポート



監査レポート(サンプル)

GenX Code Scanの4つの特長

01 AIと専門の監査人による「ハイブリッド監査」

独自AIが蓄積した脆弱性のパターンとコードを照らし合わせて網羅的に検出し、専門の監査人が確認。誤検知を減らしてレポートにまとめます。

02 費用を抑え、短期間でレポートを提出

検出の工程の一部をAIが担うため、人の手だけで行う監査に比べて費用を抑えられ、レポート提出までの期間も短くなります。

03 脆弱性の修正方針までレポートに

脆弱性ごとにリスクの度合いと修正方針（オプション）を記載。修正後のコードを再監査し、最終レポートを発行します。

04 幅広い対象。新しい攻撃手法にも対応

ソースコードがあれば、基本的にどのようなシステムも監査可能。定期監査では、新たな攻撃手法に該当するコードの有無をお知らせします。

実際の監査で見つかった脆弱性の事例

事業の存続に関わる致命的な脆弱性が見つかるケースも少なくありません。以下はその一部です。

致命的 (Critical)

ユーザーのアカウントを乗っ取れてしまう。既存のメールアドレスを指定するとパスワードを上書きでき、権限も書き換えられる状態だった

致命的 (Critical)

重要な電子秘密鍵 (暗号化や署名に使う鍵) が、ファイルに暗号化されないまま書かれていた。流出すれば内部データの流出に直結する

致命的 (Critical)

広く使われているWebフレームワークの、利用中のバージョンに致命的な脆弱性が残っていた。部品 (依存パッケージ) の更新が必要だった

高 (High)

ログインしていなくても、特定の機能を使ってしまうAPIがあった

高 (High)

出力されたファイルに、悪意のあるコードを埋め込めてしまう状態だった

高 (High)

特定の箇所にアクセスを集中させると、サービスが止まるおそれがあった

こんな企業におすすめです

- ✓ これまで徹底的なセキュリティ監査を行ったことがない
- ✓ 新サービスの公開や大型改修の前に、第三者の目でコードを監査しておきたい
- ✓ 会員情報や本人確認書類など、流出すれば大きな被害につながる個人情報を扱うサービスを運営している
- ✓ 外部に開発を委託したシステムや、出資・買収を検討している企業のコードに、重大な脆弱性がないかを確認したい
- ✓ 監査は行ったが、AIを利用した網羅的なチェックはしていない
- ✓ 生成AIを使って、社内ツールやWebアプリを自社で開発し、利用している
- ✓ 開発を続けるなかで、新たな攻撃手法への不安を解消したい
- ✓ 脆弱性を指摘されても、どう直せばよいか分からず、修正の進め方まで相談したい

お客様の声



F社

代表取締役

「**想定より早くレポートを受け取れました。**指摘された9件の脆弱性のうち、6件は納得できるものでした。仕様上あえてそう実装していたコードが脆弱と判定された箇所もありましたが、最終レポートのコメントで対応されていました。驚いたことに、**ほかの人手による監査では見つからなかった脆弱性も発見されました。**」



Y社

情報セキュリティ責任者

「監査を依頼してからすぐにレポートが届き、満足しています。初回レポートで指摘された18件の脆弱性のうち、**納得できなかったのは2件だけでした。AIベースの監査サービスとしては優れた性能だと思います。**チャットでやり取りできる点も便利でした。」



S社

情報セキュリティ責任者

「AIベースの監査に興味を持ち、依頼しました。短納期は期待していましたが、**想像以上に早く結果が届いたのは嬉しい驚きでした。**AIによる偏りのない指摘は大きな利点です。**低コストで包括的なレポートを得られたことは、私たちのプロジェクトにとって非常に価値のある経験でした。**」

スマートコントラクト監査事業から受け継いだ知見

GenX Code Scanは、当社の前身であるBunzzが2024年に立ち上げた、AIを使ったスマートコントラクト（ブロックチェーン上で動くプログラム）の監査サービス「Bunzz Audit」の技術とノウハウを継承しています。

Bunzz Auditは2024年1月から提供開始しており、国内外のプロジェクトのコードを監査してきました。企業の資産を守るために磨いてきた脆弱性検知の知見を、Webアプリ・API・モバイルアプリの監査に活かしています。



2024.01

Bunzz Audit 提供開始

AIを使ったスマートコントラクトの監査



2024 -

国内外のプロジェクトを監査

脆弱性検知の知見を蓄積



2026.10

GenX Code Scan 提供開始

Webアプリ・API・モバイルアプリの監査へ

監査の流れ



レポートが2回の理由 初回レポートのあと、仕様上意図した実装かどうかを確認し、修正内容を反映して最終レポートを作成します。誤検知を減らし、修正によって新たな脆弱性が生まれることを防ぐための手順です。

プラン・料金

スポット監査

監査が必要なタイミングで1回

新サービスの公開や大型改修の前、委託開発の納品時などに。

定期監査

開発の進行に合わせて定期的に

オプション: 新たな攻撃手法が見つかったときに、該当するコードの有無をお知らせします。

料金

コードの行数

×

監査の範囲

×

難易度

→

個別にお見積もり(無料)

代表コメント



GenX株式会社 代表取締役

坏 健太

AIの進歩は、残念ながら一般企業だけでなく、悪意のある攻撃者側もエンパワーしてしまっており、実際に被害が多発しているのが現状です。

今後もAIの処理能力が向上する場合、不正アクセスによる事故のリスクも比例して高まっていくと考えられます。**インシデント対策は事後ではなく事前がベター**であり、当社がお勧めしたいのは、GenX Code Scanのように即時性のある網羅的なセキュリティ監査で、事業の存続を脅かす致命的な脆弱性を早期に発見し、修正することです。その最初の一步を、クイックに、意思決定しやすい価格で提供しておりますので、セキュリティに懸念のある企業様はお気軽にご相談ください。

FAQ

Q AIだけで監査するのですか？

いいえ。AIが検出した結果を、専門の監査人が確認したうえでレポートします。

Q 納期はどのくらいですか？

コードの規模や監査の範囲によって異なります。お見積もりの際にスケジュールをご提示します。

Q どのようなシステムが対象ですか？

Webアプリ、API、モバイルアプリ、業務システム・社内ツール等。ソースコードを閲覧できれば、カテゴリを問わず監査できます。

Q 料金はどのように決まりますか？

コードの行数・監査の範囲・難易度をもとに個別にお見積もりします。お見積もりは無料です。

Q なぜレポートを2回受け取るのですか？

初回レポートのあと、仕様上意図した実装かを確認し、修正内容を反映して最終レポートを作成します。

Q 定期監査のオプションとは何ですか？

新たな攻撃手法が見つかったときに、お預かりしているコードに該当する箇所があるかをお知らせするものです。

会社概要



社名	GenX株式会社 (ジェネクス)
代表者	代表取締役 坪 健太
所在地	東京都渋谷区桜丘町1-2 渋谷サクラステージ セントラルビル 12階
事業内容	AIを活用したOCR・社内AIエージェントの開発・提供 (GenX AI OCR、ナンデモンAI、タイムカードAIエージェント)、ソースコード監査サービス「GenX Code Scan」、AI顧問・伴走支援サービス「AX Studio」
URL	https://genxinc.ai

ご清覧いただきありがとうございました。

監査の対象や範囲が決まっていなくても構いません。無料の個別相談とお見積もりを受け付けています。

サービスサイト

<https://genxinc.ai/code-scan>

お問い合わせ

info@genxinc.ai

